



安全と安心の目印

SGマーク

一般財団法人 製品安全協会



- SGマークについて
- 1973年に制定された消費生活用製品安全法に基づいて創設された製品の安全の認証制度です。消費者はSGマークで製品の安全と信頼性を確認でき、事業者はSGマーク付き製品を取り扱うことで顧客の安全を重視していることを伝えられます。

製品事故って？ こんなことが起こるかも！



杖が折れて転倒した！



ベビーカーに指が挟まった！



脚立が折れ曲がって
転落した！



抱っこひもから
赤ちゃんが
落ちてしまった！



湯たんぽの
お湯がもれた！



調理中に
一酸化炭素の検知器が
鳴ってびっくり！

これらは製品そのものに問題があった可能性がある事故例です。重大な傷害や死亡、寝たきりにつながるリスクがあります。製品が安全に設計され、きちんと品質管理されていれば防げたかもしれません。

SG基準は実用性と安全の証

使いやすさも安全の条件です。

SG基準は実用性を重視した上で安全を作りこんだ基準となっています。

使用方法も示しています。

誤使用は事故のもと。SG基準は使い方（表示・取扱説明書）もセットで定めています。SG基準のユニークな特長です。

作り手と使い手が一緒になって
SG基準を作ります。

製造事業者、学識経験者、消費者代表、検査機関、行政機関らの専門家がSG基準作りに加わることで、それぞれの視点から客観性と実効性の高い基準を作っています。



- SGマーク豆知識
- 「SG」は、「Safe(セーフ)Goods(グッズ)(安全な製品)」の頭文字です。Sは安全をしめす緑色で記しています。GがSをつつみこむような形は、製品が安全を大切にしていることをイメージしています。



SGマークは信頼の証

製品を客観的に試験します。

SGマークは、製品安全協会が委託した検査機関によってSG基準に適合していることを確認した製品だけにつけることができる信頼の証です。



「SG基準適合」・

「SG基準準拠」等にご注意を！

このような表示があってもSGマークが付いていない製品は製品安全協会の認証を受けていません。製品の性能・品質は保証できません。SGマーク賠償制度の対象にはなりません。ご注意ください。

大手インターネット通販も
SGマークを信頼しています！

インターネット通販、流通事業者が信頼の証として、SGマーク付き製品を求めるケースが増えています。SGマーク製品を扱う企業は顧客のことを大切にしています。

01

実際の事故を想定

自転車等用ヘルメット

頭をしっかりと守るために、いろいろな部位に衝撃をかけたり、パックルが外れないことの確認をしたりの試験をします。これがSG基準の基本姿勢です。(乗車用ヘルメットも同様)



02

何層にも重ねた配慮

シルバーカー

道路の段差、踏切のギャップも考えた設計。体の揺れを考えた前後左右の安定性を確保しました。



03

新製品や使われ方の変化を注視する

野球及び

ソフトボール用ヘルメット

球児を守るためにスポーツ関係団体と密接に連携をとっています。あごガード付き製品も対象にしました。



04

気が付きにくい危険に対応

プラスチック浴そうふた

滑りにくいくこと、巻いたときに落としても割れにくくて鋭った破面ができにくいことを規定しています。



05

幅広く危険を考慮する

非木製バット

折れにくいのは当たり前。万一折れても鋭利な破面にならない、打球音で耳を傷めない安全基準です。



07

データに基づいた基準作成

棒状つえ

多点杖がでてきて使い方が変わりました。体を支えて立ち上ることも。多くの被験者の協力を得てデータを取りました。



それがSGマーク



10

多重の安全設計

抱っこひも

子ども相手だとなかなか思うようにいかないときも。万ーパックルの一つが外れても落ちにくい多重の安全設計です。



11

人間工学的考察

高枝ばさみ

鉄の切れやすさや枝を握り続ける力を設計しています。無理なく使えることが安全に繋がります。人間工学的考察を行った基準作りです。



12

とっさの動きに注視する

ベビーカー

乳幼児の動きでいろいろなことをとっさにこなさなければならぬのが育児の常。指はさみはよく起こるアクシデント。そこまで配慮するのがSG基準です。



13

よくあることを必ず考える

家庭用の圧力なべ及び圧力がま

もちろん圧力で破損しない設計です。加えて、取っ手が熱すぎることがないように。とっさに触って鍋をひっくり返さないことも大事な安全設計です。



08

誤使用の回避

住宅用金属製脚立

軽くてもしっかりとした強度。そして製品の目立つところに注意表示を。誤使用の回避はSG基準が必ず考える事柄です。



09

使われ方をよく考える

サッカーゴール

軽量であっても本体の強度はしっかりと。転倒を防止するための杭(ペグ)の長さやおもりの重さ(質量)をバランスよく規定しました。



安全と安心を追求したこだわりの基準

製品を安全に使っていただくために

取扱説明書を 必ず読みましょう。

製品を使う前に、必ず取扱説明書を読みましょう。取扱説明書を読まずに製品を使用して事故が生じた場合、SGマーク賠償が受けられないことがあります。取扱説明書はきちんと保管しておきましょう！



SGマークの有効期間に 注意しましょう。

使用しなくても製品は劣化することがあります。有効期間が過ぎたら買い替えましょう。SGマーク賠償制度は、原則、有効期間内の事故が対象です。



対人賠償責任保険付
購入日より〇年間
製品安全協会

見本

点検を 怠りなく！

キズや変形、緩みやガタツキはありませんか？部品の交換や調整等が必要な製品もあります。製品を安全に使い続けるために必ず点検をしましょう。



-
-
- SG基準、SGマークに関するお問合せ
-
-
- SG基準の内容、SGマーク付き製品、及びSGマークの使用に関するお問い合わせ
-
-
-
-
-
-
-
-

TEL:03-5808-3302

製品の事故、SGマーク賠償制度に関するお問合せ

製品の使用に伴うトラブル全般、SGマーク付き製品を使用しての事故、SGマーク賠償制度に関するお問い合わせ

TEL:03-5808-3303

SGマーク賠償制度とは

事故が製品の欠陥によるものと判断された場合に、治療費等（人的損害）を賠償する制度です。一事故当たりの上限は1億円です。受付、原因調査、欠陥が認められた場合の賠償までを製品安全協会が一貫して公平かつ迅速に行います。

